

産業廃棄物処理計画書	
令和6年6月28日	
堺市長 殿	
提出者 住 所 大阪府堺市中区檜葉38番地4 氏 名 株式会社ジンユウ 代表取締役 谷山 道夫 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 072-234-6969	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社ジンユウ
事業場の所在地	堺市中区檜葉38番地4
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	3億円
③従業員数	各現場10人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	取壊し ↓ 仮置き ↓ 処分場

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

現場代理人
↓
収集運搬業者
↓
処分場

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリートガラ	コンクリートガラ
	排 出 量	841.89 t	1700 t
	公共事業を行ってるので設計数量以上に発生しないよう心がける。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリートガラ	コンクリートガラ
	排 出 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 同上		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	アスファルト・コンクリートガラ、コンクリートガラ、 廃プラスチック、汚泥はそれぞれに分別して処分場へ運搬する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

廃プラスチック	汚泥		
20.244 t	4.94 t	t	t

廃プラスチック	汚泥		
0 t	0 t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリートガラ	コンクリートガラ
	全 処 理 委 託 量	841.89 t	1700 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	841.89 t	1700 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	産廃情報ネット等の情報を参考に委託基準を遵守できる産業廃棄物処理業者を選定しており、定期的に処理状況の現地確認を行っている。		

t	t	t	t

t	t	t	t

廃プラスチック	汚泥		
20,244 t	4.94 t	t	t
t	t	t	t
20,244 t	4.94 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスファルト・コンクリートガラ	コンクリートガラ
	全 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 同上		
※事務処理欄			

廃プラスチック	汚泥		
0 t	0 t	t	t
t	t	t	t
0 t	0 t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t